

第70回東海高等学校総合体育大会

アーチェリー競技実施要項

1. 主催 東海高等学校体育連盟 静岡・岐阜・三重・愛知各県教育委員会
東海アーチェリー連盟
2. 後援 (公財) 静岡県スポーツ協会
3. 主管 静岡県高等学校体育連盟アーチェリー専門部
4. 期日 令和5年6月17日(土)～18日(日)
5. 会場 小笠山総合運動公園 多目的広場
〒437-0031 静岡県袋井市愛野 2300-1 TEL 0538-41-1800
6. 競技 競技の種目、種類、種別は次の通りとする。
(1) 種目・・・リカーブ部門、団体競技・個人競技
(2) 種類・・・個人競技は70mラウンドとし、団体競技は
2022年版のオリンピックラウンドとする。
(セットポイント制)
(3) 種別・・・男子の部・女子の部

7. 競技日程

日程	期日(曜)	時刻	摘要	備考
1 日 目	6月17日(土)	10:30～11:00	総監督会議	各県専門委員長
		10:00～11:00	受付	
		11:00～11:30	監督会議	大会会場で実施
		11:30～12:00	弓具検査	県単位で実施
		12:00～12:30	開始式	
		12:40～13:00	練習	3分×2回
		13:10～16:00	団体戦・個人戦ともに70mラウンド競技	70m(72射) 6射3分2立ち
		16:30～個人戦表彰式および予選通過チーム発表 予選通過団体…8チーム		

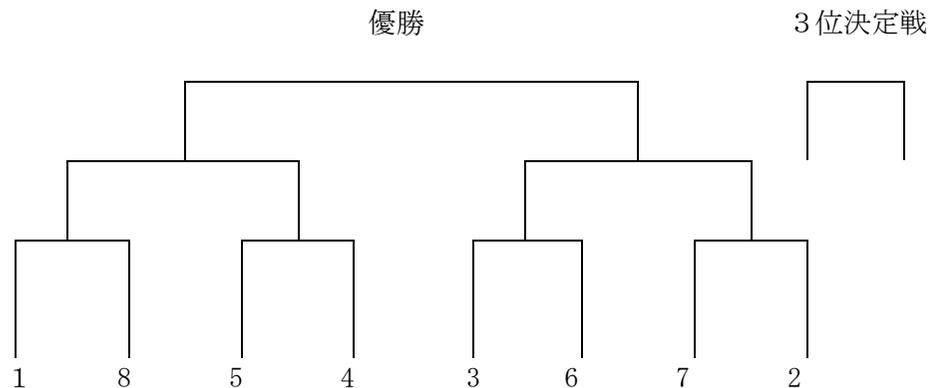
日程	期日(曜)	時刻	摘要	備考
2 日 目	6月23日(日)	9:00～9:20	練習	団体戦出場選手
		9:30～10:50	団体(男女)準々決勝	準々決勝・準決勝 3位決定戦の団体 競技は 70m 2分以内に 6射(3名2射ずつ)× 4セット
		10:05～10:25	団体(男女)準決勝	
		10:40～11:00	団体(男女)3位決定戦	
		11:15～11:45	女子団体 優勝決定戦	
		12:00～12:30	男子団体 優勝決定戦	70m 1人2射×3 名×4セット(1セット2 分以内)の交互射ち とし、相手チームと の交代方法につい ては1人1射×3名 ごととする。
		14:30～15:00	団体戦表彰式及び閉会式	

8. 競技規定 2022年～2023年(公社)全日本アーチェリー連盟標的競技規則
及び大会運営規定による。

9. 競技方法

(1) 1日目

- (ア) 団体、個人共70m(72射)ラウンド競技にて行う。
- (イ) 1レーン2標的で、1標的同時2人2立(AB, CD)とする。
- (ウ) 得点記録、矢取りは1エンド6射ごとに行う。
- (エ) 個人競技の成績順位は、70m72射の合計得点で決定する。
なお、団体競技出場選手は個人競技を兼ねるものとする。
- (オ) 団体競技の予選の成績順位は、出場選手4名の内、上位3名の個人
得点合計で決定する。
- (カ) 団体競技の予選通過チームは男女とも各8位までとする。
- (キ) 団体競技の決勝ラウンドの組合せは次の通りとする。



(2) 決勝ラウンド (団体競技)

- (ア) 70m の行射距離で行う。
- (イ) 得点記録、矢取りは1セットごとに行う。
- (ウ) 団体戦の行射方法は、全ての対戦において、チームごとに1名の競技者のみがシューティングライン上に立ち行射を行い、順次交替行射する。準々決勝・準決勝では、2分以内に6射(3名2射ずつ)×4セットとする。
- (エ) 優勝決定戦では1人2射×3名×4セット(1セット2分以内)の交互射ちとし、相手チームとの交代方法については1人1射×3名ごととする。

(3) 選手の登録

- (ア) 団体競技のエントリーは4名とし、申込書に記載された上から順に的割する。(予選ラウンド)
- (イ) 団体競技の決勝ラウンドに出場するチームは、選手4名の中から3名を決め、大会2日目の指定された時刻までに本部へエントリーをする。エントリーした選手の途中交代は認めない。

(4) 得点記録

- (ア) 1日目の70mラウンドでは、同一標的を使用する全選手で行う。
- (イ) 得点記録の報告における虚偽や不正申告の場合には、当該標的使用選手の確認不履行として、当該選手または同一標的使用者全てを失格とすることがある。
- (ウ) 2日目の団体競技決勝ラウンドでは、セットポイント制とし、ポイントを速やかに得点板に表示する。

10. 参加制限

(1) 団体競技の部

- (ア) 各県男女共3チーム、但し、岐阜2チーム、三重2チームとする。
- (イ) チームは引率責任者(当該校教員)1名・監督(校長が認める指導者)とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする)1名・選手4名・マネージャー(生徒)1名とする。

(2) 個人競技の部

- (ア) 各県男女共5名、但し、岐阜2名、三重2名とする。

11. 表彰

団体競技及び個人競技共、男女各1位～6位を表彰する。

12. 服装

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部が制定する服装規定の範囲とする。チーム内の統一は、上衣・下衣とする。

【注意】上記規定により厳重に検査を行っていますので、違反のないようにご注意ください。

13. 競技上の注意

- (ア) 団体の予選ラウンド進出をかけた順位(8位)で同点が生じた場合、決勝ラウンドの対戦で同点が生じた場合、シュートオフを行う。この場合、各チームの3選手が1射ずつ、合計3射を1分以内に行射する。この場合も1名ずつシューティングラインに立ち行射する。同点の場合は、チーム内でより中心に近い矢で決定する。これも同じならば、チーム内で2番目(または3番目)に中心に近い矢で決定する。
- (イ) その他の同点の場合は、(a) 10点数の数の多いもの。(b) ×(インナー10)の数の最も多いもの。(c) これでもまだ同点の場合は、同順位とし、順位のみを決めるときは、ディスクスによって順位を決定する。
- (ウ) 団体戦決勝ラウンドの準々決勝で敗退したチームを5位とする。

14. その他、緊急時の連絡等については、各県の委員長を通じて行うものとする。